



六中だより

～学校教育目標～

“ 学力と情操 ”

“ 健康と忍耐力 ”

“ 勤労と責任 ”

読書の秋

校長 相馬 朋行

今年も残すところ2ヶ月となりました。

先日、合唱コンクールが行われました。それぞれの学級が心一つにして歌う姿は素晴らしく、六中が「合唱の学校」であることをあらためて認識させられました。スローガンである「It's 唱 time! ～われらの歌声を響かせよう～」は見事に達成されたといえます。生徒のみなさんはよくがんばりました。これからも学習や行事、部活動などに全力で取り組んでください。とくに、今月中旬には期末テストが控えています。3年生にとっては高校入試に直結する非常に大事なテストとなります。これまでの学習の成果を十分に発揮できるよう日頃から体調管理もしっかり行って万全の状態ですべてに臨んでください。

さて、11月初旬は晩秋といわれ、秋から冬に季節が移っていく時期です。最近、だんだんと肌寒さが身に染みるようになってきました。残り少ない秋ですが、生徒のみなさんには勉強の合間に「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」などを楽しんでもらいたいと思います。

私にとっての秋は「読書の秋」です。読書は心を穏やかにする効用があるため、私は年中読書を楽しんでいます。気候の良い秋の読書は格別です。これまでも多くの本と出会い、たくさんの感銘を受けてきました。最近読んだ本で印象に残ったのは、「直感力」(羽生善治著、PHP文庫)です。

ところで、「読む」というのは、文字で書かれたものを見て、そこに書かれている内容を理解するということが本来の意味です。そこから派生して、「相手の作戦を読む」「顔色を読む」などというように、表面に現れている事柄から隠されていることなどを推測するという意味でも使われます。「空気を読む」などという使い方も今では一般的になりました。このように、「読む」という行為には深部を探って本質を見極めるといったことが含まれていると考えてよいでしょう。本には著者の経験や考えが反映されています。面白いと思った本があれば、著者のことについて詳しく調べてみると、本の内容も一層面白く感じられるかもしれません。

以上、長々と述べてきましたが、秋は「読書の秋」に限定するものではありません。「食欲の秋」だっにかまわないと思います。秋はおいしい食べ物がたくさんありますからね。生徒のみなさんもそれぞれの秋を楽しんでください。



～11月17日(水) 14時～ 新入生保護者説明会～

令和4年4月入学の新入生保護者説明会を11月17日(水) 14時より、第六中アリーナ(体育館)にて行います。詳細は第六中・HPをご確認ください。

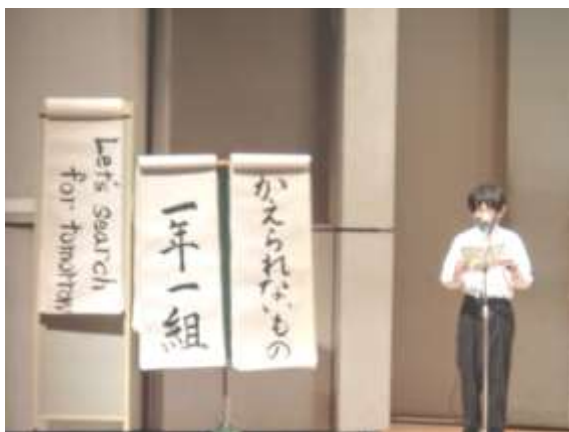
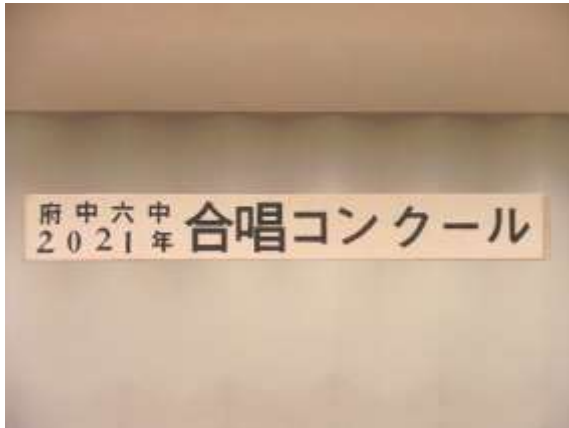
～合唱コンクールより～

10月22日（金）合唱コンクールが行われました。

スローガン「It's 唱time」のもと、各クラスの実行委員を中心に練習を重ねてきました。

2年ぶり・学年ごとの開催となりました。クラスの精一杯の歌声を響かせ、お互いの歌声を聴き合う貴重な機会となりました。

保護者・地域のみなさまにもいろいろと応援をいただきました。お礼と感謝申し上げます。



舞台 上手付近にて



ステージより

11月の主な予定

1日（月）3年面談（10/29より）	16日（火）期末テスト（国・美・音）
2日（火）1年校外学習 （宿泊行事代替 富士五湖方面）	17日（水）期末テスト（英・理・体） 新入生保護者説明会
5日（金）3年面談・終	18日（木）中央委員会
10日（水）生徒会朝礼 府教研	22日（月）専門委員会
12日（金）校内研修会（⑥カット）	24日（水）全校朝礼 脊柱側わん症検診 職員連絡会
15日（月）期末テスト （3年のみ技家・数・社）	26日（金）避難訓練
	29日（月）安全指導日
	30日（火）3年進路会議（3年午後カット）

